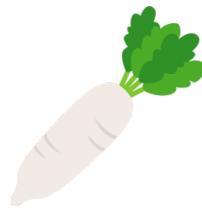


だいこん



発行日：令和4年11月8日

1. 卸売価格の動向

○88円/kg (11月5日)

➢ 年比：106%

○11月の価格見通し

安値水準で推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○227円/kg (10月全国平均)

➢ 前月比：92%、年比：131%

➢ 東京：202円 (1本)

➢ 大阪：207円 (1本)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：7/19 (前月3/20)

➢ 大阪：5/10 (前月3/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○238g/人 (9月全国平均)

➢ 前月比：132%

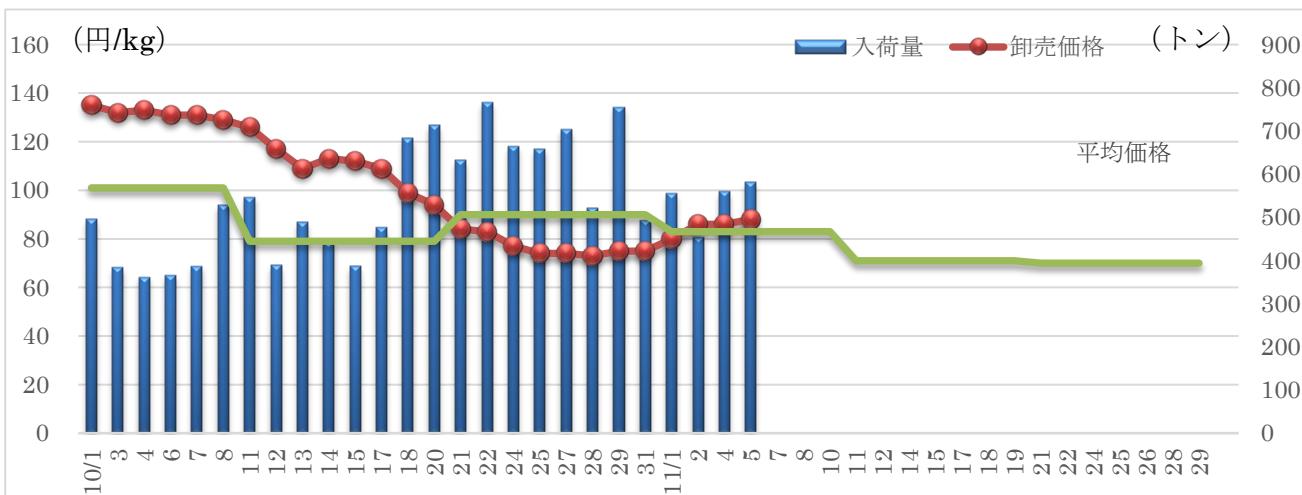
➢ 前年同月比：73%

○3,987g/人 (2021年年間)

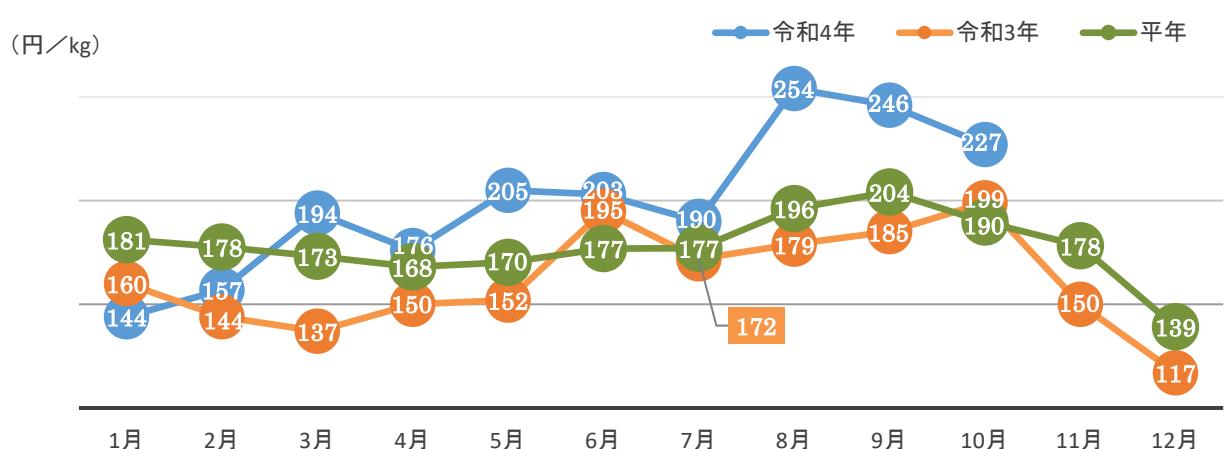
➢ 前年比：95%

(総務省統計局家計調査)

4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. だいこんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
石川県JA金沢市 (10/21)	減少	良	やや遅い ～平年並み	やや遅い ～平年並み
福井県坂井市三国 (10/29)	減少	やや良	平年並み	平年並み
和歌山県和歌山 (9/28)	前年並み	-	平年並み ～やや早い	-
徳島県里浦 (9/15)	やや減少	平年並み	平年並み	平年並み
福岡県福岡市 (10/28)	前年並み	-	平年並み	-

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

(機構調べ)



福井県坂井市三国：選別の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（11/5～12/2）

11/05～11/11		候		
11/12～11/18		でしょう。		
11/19～12/02		でしょう。		
平均気温（1か月）		降水量（1か月）	日照時間（1か月）	
北日本	日本海側	低30 並40 高40% (ほぼ平年並の見込み)	少30 並40 多30% (ほぼ平年並の見込み)	少30 並40 多30% (ほぼ平年並の見込み)
	太平洋側		少40 並30 多30% (ほぼ平年並の見込み)	少30 並30 多40% (ほぼ平年並の見込み)
東日本	日本海側	低30 並30 高40% (ほぼ平年並の見込み)	少40 並30 多30% (ほぼ平年並の見込み)	少30 並30 多40% (ほぼ平年並の見込み)
	太平洋側		少40 並30 多30% (ほぼ平年並の見込み)	少30 並30 多40% (ほぼ平年並の見込み)
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少40 並30 多30% (ほぼ平年並の見込み)	少30 並30 多40% (ほぼ平年並の見込み)
	太平洋側		少40 並30 多30% (ほぼ平年並の見込み)	少30 並30 多40% (ほぼ平年並の見込み)

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮その他根菜類）※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

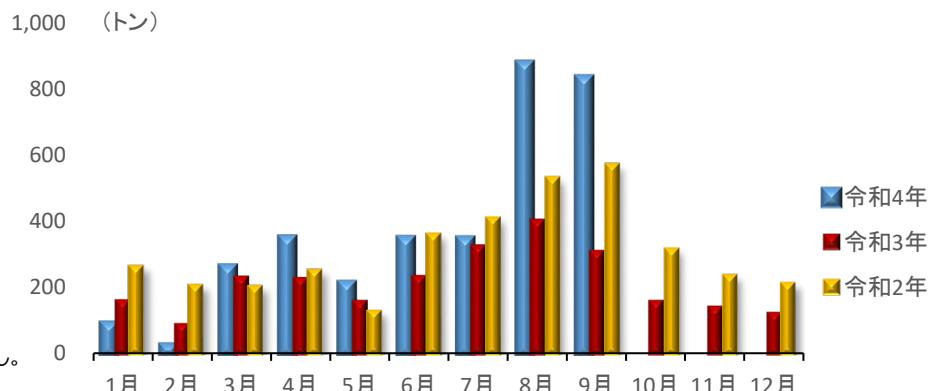
○835トン（9月輸入量）

➤ 前年同月比：270%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 813トン
- 2位 オーストラリア 16トン
- 3位 オランダ 4トン

※平成30年4月より税番改正があったため平年比なし。
(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

10月は、大雨の影響で入荷量の少なかった青森産が終盤になる
中生育が順調な千葉産が安定して入荷量が伸びたことから、高値だ
った価格は下旬には平年を下回りました。

11月は、千葉産が順調な市場入荷となる中、神奈川産などの入
荷量も伸びてくることから、価格は安値の見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>
<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793